

第6章 担い合うまちづくり

第1節 担い合うまちづくり

いきいき推進事業補助金 40万円

個性豊かなまちづくり活動やふれあい豊かな交流推進事業など、市民団体が自主的・主体的に取り組むまちづくり活動を支援します。

補助金は、対象事業費の2分の1までで30万円を限度とします。

▶ 問い合わせ 企画グループ

商業活性化イベント事業補助金 80万円

商店会または商店会が中心となって組織された団体が、商業の振興や地域経済の活性化のため、地域住民と共同で行うイベントに対し、補助金を交付します。幌別地区は『のぼりべつ豊水まつり』、鷲別地区は『鷲別手づくり夏祭り』、若草・新生地区は『グリーンピア・サマーフェスティバル』、登別地区は『わくわく広場のぼりべつ』に補助金を交付します。

▶ 問い合わせ 商工労政グループ

登別漁港まつり運営費補助金 40万円

平成17年度は、9月10日（土）・11日（日）の開催を予定しています。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

登別温泉ふれあいセンター運営管理経費 1千435万6千円

図書コーナー、パソコンコーナー、展示コーナー、多目的ホールなどを設置しています。

▶ 問い合わせ 登別温泉ふれあいセンター

連合町内会助成金 240 万円

登別市連合町内会の活動を支援します。

登別市連合町内会は、登別温泉地区、登別地区、鉄南地区、札内・来馬地区、中央地区、幌別西地区、青葉地区、富岸地区、新生地区、鷺別地区、美園・若草地区の各地区連合町内会で構成されています。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

町内会運営助成金 3 千 184 万円

地域の発展を目的に活動する町内会、町会、自治会の運営を支援します。助成金は、団体割や世帯割、会館割、防犯灯割で交付され、地域の美化清掃をはじめ、敬老会や祭典、新年会、防犯灯・会館の維持管理などに利用されています。

・町内会等…98。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

市民憲章推進協議会助成金 35 万円

市民憲章の周知を図るとともに、より豊かな郷土づくりを目指し、『花いっぱい運動』の実施や『まちづくり市民のつどい』の開催、『市民憲章だより』を発行している『登別市民憲章推進協議会』の活動を支援するため助成金を交付します。

▶ 問い合わせ 企画グループ

アダプトプログラム実施経費 33 万 8 千円

個人のグループや企業・各種団体が道路や公園・広場、河川の里親になり、ボランティアで清掃美化活動を行うアダプトプログラム『のぼりべつ・クリーン&フレッシュ事業』を行います。

▶ 問い合わせ 管理グループ

第2節 交流ネットワークの形成

登別・白石姉妹都市交流推進協議会助成金 30万円

姉妹都市である宮城県白石市と産業や経済、文化、スポーツ、福祉などの活動を通して友好・親善を図っている同協議会に助成金を交付し、活動を支援します。

▶ 問い合わせ 総務グループ

姉妹都市小中学校交流事業補助金 68万円

登別市と白石市の小・中学生が、学校間交流を行い、互いのまちの歴史を学び、交流を深めます。

また、交流を推進する『姉妹都市小中学校交流事業実行委員会』に補助金を交付し、活動を支援します。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

姉妹都市スポーツ交流事業助成金 101万5千円

姉妹都市である白石市と少年サッカー大会や水泳大会を通して交流を深めるため、『登別・白石姉妹都市少年スポーツ交流団』と『姉妹都市国際親善水泳大会参加交流団』に助成金を交付し、活動を支援します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

姉妹都市交流事業費『こけし絵づけ教室』 9万円

姉妹都市である白石市の伝統文化を理解し、友好を深めるとともに、子どもたちと地域の高齢者との世代間交流を図るため、伝統こけし工人を講師として各小学校が持ち回りで『こけし絵づけ教室』を行います。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

東京登別げんきかい交流経費 62万9千円

首都圏在住の登別市出身者やゆかりのある方で構成される『東京登別げんきかい』の活動を支援します。平成16年度末現在の会員数は個人494人です。

▶ 問い合わせ 企画グループ

ふるさと大使経費 8万2千円

登別市にゆかりのある方を『登別市ふるさと大使』（通称：鬼大使）に委嘱し、さまざまな機会に登別市を宣伝してもらうとともに、まちづくり情報などを提供してもらいます。

▶ 問い合わせ 企画グループ

札幌のぼりべつ会交流事業 4万6千円

札幌圏在住の登別市出身者やゆかりのある方たちで構成される『札幌のぼりべつ会』の活動を支援します。

平成16年度末現在の会員数は個人92人、法人10団体です。

▶ 問い合わせ 企画グループ

中学生海外派遣事業費 328万8千円

登別市の次代を担う青少年が、諸外国の生活や異なる文化に接することにより、国際理解を深め、国際社会に対応できる豊かな人間性を身につけることを目的に、市内の中学2年生5人をデンマークに派遣し（8日間）、ホームステイなどを体験させます。平成4年度に始まった同事業は今年度で14回目を迎え、これまでに86人の中学生を派遣しました。

▶ 問い合わせ 企画グループ

自治体職員協力交流事業費 336万2千円

海外の地方自治体などの職員を『協力交流研修員』として受け入れ、日本の自治体のノウハウや技術を習得してもらうとともに、市内で開催される国際交流事業に同研修員を参加させ、市民との交流を通して、地域の国際化を図ります。平成17年度は6月下旬から11月下旬までを予定しています。

▶ 問い合わせ 企画グループ

国際交流推進事業費 42万5千円

登別市の国際交流を推進するため、講演会やデンマークからの研修生受け入れの支援などを行います。

- ・ **国際交流の推進に関する事業**…市内の国際交流関係団体などと連携して、『国際理解講座』や『外国人留学生との交流』などを行い、国際交流の推進を図ります。
 - ・ **デンマーク研修生との交流**…6月上旬から約2カ月、登別デンマーク協会が受け入れるデンマークからの研修生と市民との交流する機会をつくり、国際交流の推進を図ります。
- ▶ 問い合わせ 企画グループ